

校 長  
理 科 担当教諭 殿  
社 会 科 担当教諭  
関 係 教 職 員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 清水 哲雄  
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘  
(共催：財団法人東京都私学財団)

## 理数系教科研究会（理科）「地学・講演会」のご案内

### 「水や気候変動問題の解決には文系と理系の壁を乗り越えてこそ」

向寒の候、皆様にはご健勝のことと存じます。今回の講演会は、東京大学生産技術研究所の沖大幹教授をお招きします。沖先生は「バーチャルウォーター（日本が輸入している穀物、畜産物を自給したら、どれだけの水が必要かという計算で出された水量のこと）」の研究を精力的に進めており、水ビジネス、世界の水資源問題の解決のために新聞や TV などのマスメディアでも積極的に発言されています。また、水の利用が環境に与える影響の評価指標である、ウォーターフットプリント推計手法の国際標準化機構(ISO)に日本から専門家として参加しているだけではなく、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)にも第 4 次報告書以来参加されています。

先生は、水や気候変動の問題は、理系の人間だけではなく文系の人間も関わっていかないといけないとお考えで、そのために地学は文系理系に関わらず中等教育段階で学習すべき大切な科目だと主張されています。講演ではそのあたりのお話もしていただく予定です。

校務ご多忙の折とは存じますが、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

#### 記

1. 日 時 平成 22 年 12 月 3 日（金） 午後 5 時 30 分～午後 7 時 30 分
2. 会 場 早稲田大学高等学院 【裏面案内図参照】  
〒177-0044 練馬区上石神井 3-31-1 電話：03-5991-4151
3. 演 題 「水や気候変動問題の解決には文系と理系の壁を乗り越えてこそ」
4. 講 師 沖 大 幹（おき たいかん）先生  
【プロフィール】  
1987 年(昭和 62 年) 東京大学工学部 土木工学科卒  
1989 年(平成元年) 東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻修了、修士(工学)  
1993 年(平成 5 年) 博士(工学)、東京大学  
1989 年(平成元年) 東京大学生産技術研究所、助手。2006 年(平成 18 年) より現職

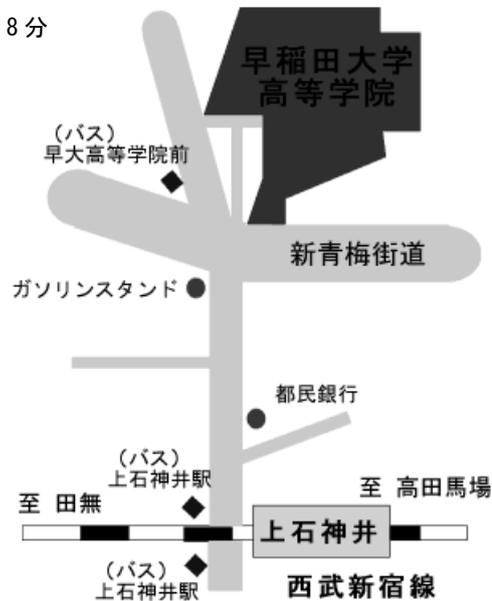
講演会やマスメディアを通じて水問題や気候変動について積極的に発言している。その著書は中学入試や大学入試の入試問題として使用されたり、また高校の英語の教科書では研究内容が紹介されたりしている。 沖先生ホームページ <http://hydro.iis.u-tokyo.ac.jp/~taikan/taikanJ.html>

5. 募集人員 約30名
6. 参加費 無料 (当協会加盟校の拠出金と東京都私学財団の補助金で運営されております)
7. 運営委員 竹田淳一郎 (早稲田大学高等学院)
8. 申込方法 下記参加申込書を、11月30日(火)までに下記宛に郵送又はFAX、Webにてお申込みください。 ※ホームページを開いたしました。Webでのお申込が可能です。是非ご利用ください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com) ※東京私学ドットコム内のコンテンツです

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4階  
 東京私学教育研究所 理数系教科研究会(理科) 担当: 佐瀬・松田・岡田  
 TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560 URL <http://k.tokyoshigaku.com>

【案内図】 ●西武新宿線上石神井駅下車 徒歩約8分



理数系教科研究会(理科)「地学・講演会」参加申込書 [平成22年12月3日(金)実施]

学校名	氏名	担当科目
TEL ( )		

平成22年 月 日

東京私学教育研究所 御中

\_\_\_\_\_  
 学校長 ㊟

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です) 申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------